

26年度予算案の概要と主な取り組み

26年度一般会計当初予算は、384億9600万円、対前年度比1億5524万1000円、0.4%の減となつて...

地域防災力の整備

消防団第六分団詰め所の土地の購入および建築に係る設計を行います

都市計画道路の整備

東3・4・19号線および東3・4・5号線は、都の補助を受け、用地取得および整備工事を進めていきます

耐震化の促進

地震発生時、建築物の倒壊による沿道沿路および輸送路を確保するため、沿道建築物の耐震化を促進する助成事業を引き続き進めていきます

活動センターかなえの施設整備

旧い幼稚園舎の解体工事と、施設の敷地に接する道路の整備について、計画を進めてまいります

働く世代の女性支援のためのがん検診推進事業

乳がん・子宮頸がん検診について、過去に無料クーポンを配布した方へ受診勧奨を、また、無料クーポンを配布した方で、未受診の方に対して再度無料クーポンを配布します

防災備蓄品、備蓄場所の確保

備蓄場所の確保に努めるとともに、児童保育所の災害対策用備蓄食糧、医療救護所および緊急医療救護所の災害対策用備蓄品の整備を行います

防災行政無線の更新、増設

現在の防災行政無線は老朽化や音響エリアに課題があることなどから、26年度から5カ年の計画でデジタル式に更新、ならびに子局の増設を行います

保育園の待機児童対策

わらべみなみ保育園の開設、家庭福祉員の増員、認定こども園の増設を行います

子どもの未来と文化をはぐくむまち

子ども園の増設、児童館の整備、文化施設の新築などを行います

市民課、保険年金課の2課で取り扱う事務は、下表の通りです

詳しくは市民課☎470・7722、保険年金課☎470・7732へ。

3月30日と4月6日は市役所本庁舎で日曜臨時窓口を開設します

住民異動が集中する3月下旬4月上旬の窓口混雑を緩和し、併せて市民の皆さんへ便宜を図る目的で、3月30日と4月6日に市民課・保険年金課（市役所1階）で、日曜臨時窓口を開設します

地球環境にやさしいまち

樹木の若返り、高木化、老木化が進む森の広場や野火止用水沿いの樹木などでは、台風による倒木などの被害や他の植物の成長を阻害するなどの問題が起きています

後期基本計画の策定

4次長期総合計画における前期基本計画の計画期間は27年度までとなっていることから、後期基本計画の策定を進めていきます

公園等長寿命化計画の策定

都市公園などの施設の老朽化が進んでおり、その程度が著しい施設については、更新作業などの根本的な対策が必要となります

計画を推進していくために

東久留米市を前進させる力強く東久留米市を前進させていかなければなりません

おわりに

東久留米市は大変厳しい状況下に置かれています

ごみ減量化・資源化協力店

26年1月31日現在

ごみ減量化・資源化協力店

市では、レジ袋などの削減を目的とする「マイバック」を推奨する取り組みを推進しています

排出抑制の取り組み

購買時にマイバックを持参する方にポイントや付与したり、レジ袋を有料にし、袋の製造費削減分を商品自体の値引きで還元するなどのレジ袋削減の取り組みのほか、食品トレーなどを使わない商品や詰め替え商品を積極的に取り扱うことや、対面販売を取り入れるなどの簡易包装の推進を行っています

再資源化の取り組み

販売する商品から発生する食品トレーや牛乳パックなどを回収して再利用する取り組みです

消費者との連携

このように事業者も環境保全につながる循環型社会の形成に向け「排出抑制・再資源化」の社会的責務に積極的に取り組んでいきます

「ごみ減量化・資源化協力店」を「ごみ減量化・資源化協力店」を「ごみ減量化・資源化協力店」を

「ごみ減量化・資源化協力店」を「ごみ減量化・資源化協力店」を「ごみ減量化・資源化協力店」を

ご存じですか？

ごみ減量化・資源化協力店を「ごみ減量化・資源化協力店」を「ごみ減量化・資源化協力店」を

排出抑制の取り組み

購買時にマイバックを持参する方にポイントや付与したり、レジ袋を有料にし、袋の製造費削減分を商品自体の値引きで還元するなどのレジ袋削減の取り組みのほか、食品トレーなどを使わない商品や詰め替え商品を積極的に取り扱うことや、対面販売を取り入れるなどの簡易包装の推進を行っています

再資源化の取り組み

販売する商品から発生する食品トレーや牛乳パックなどを回収して再利用する取り組みです

消費者との連携

このように事業者も環境保全につながる循環型社会の形成に向け「排出抑制・再資源化」の社会的責務に積極的に取り組んでいきます

ご存じですか？

ごみ減量化・資源化協力店を「ごみ減量化・資源化協力店」を「ごみ減量化・資源化協力店」を

ご存じですか？